

# Mizuho Daily Market Report

2024/4/22

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.48	154.64	+0.00	+1.41
EUR	1.0657	1.0656	+0.0013	+0.0013
AUD	0.6423	0.6418	▲0.0003	▲0.0049
SGD	1.3616	1.3616	▲0.0006	+0.0002
CNY	7.2407	7.2393	+0.0006	+0.0020
MYR	4.7837	4.7832	▲0.0023	+0.0127
THB	36.87	36.86	+0.09	+0.26
IDR	16280	16255	+80	+410
PHP	57.60	57.63	+0.43	+1.09
INR	83.52	83.47	▲0.07	+0.05
VND	25440	25430	+48	+399

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.621%	▲1.2 bp	+9.9 bp
日本(10年)	0.851%	▲1.8 bp	▲0.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.500%	+0.3 bp	+14.1 bp
オーストラリア(5年)	3.896%	▲3.6 bp	▲1.9 bp
シンガポール(5年)	3.295%	▲1.8 bp	+1.2 bp
中国(5年)	2.097%	▲1.4 bp	▲0.8 bp
マレーシア(5年)	3.750%	▲0.1 bp	+2.6 bp
タイ(5年)	2.472%	▲0.2 bp	+10.2 bp
インドネシア(5年)	7.022%	+11.7 bp	+44.3 bp
フィリピン(5年)	6.802%	+9.9 bp	+25.7 bp
インド(5年)	7.245%	+4.8 bp	+7.0 bp
ベトナム(5年)	2.300%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,986.40	+0.6%	+0.0%
N225(日本)	37,068.35	▲2.7%	▲6.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,918.09	▲0.4%	▲0.7%
ASX(オーストラリア)	4,296.41	+0.1%	▲1.3%
FTSE1(シンガポール)	3,176.51	▲0.3%	▲1.3%
SSEC(中国)	3,065.26	▲0.3%	+1.5%
SENSEX(インド)	73,088.33	+0.8%	▲1.6%
JKSE(インドネシア)	7,087.32	▲1.1%	▲2.7%
KLSE(マレーシア)	1,547.57	+0.2%	▲0.2%
PSE(フィリピン)	6,443.00	▲1.2%	▲3.2%
SETI(タイ)	1,332.08	▲2.1%	▲4.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,174.85	▲1.5%	▲8.0%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	298.15	+0.9%	+0.1%
金	2,391.93	+0.5%	+2.0%
原油(WTI)	83.14	+0.5%	▲2.9%
銅	9,797.24	+1.5%	+5.0%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	155.40
EUR/USD	1.0540	—	1.0750
AUD/USD	0.6390	—	0.6690
USD/SGD	1.3500	—	1.3680
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/MYR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	36.00	—	37.28
USD/IDR	16080	—	16300
USD/PHP	55.90	—	57.80
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	25,450

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は154円台後半でオープン。株式市場が軟調に推移するのを横目に、方向感に欠ける値動きとなっていたが、イスラエルがイランに攻撃したとの報道が流れると、ドル売り円買いの流れが強まり、一時153円台半ばを付ける場面が見られた。しかし、その後は、中東情勢に関する報道が錯綜するなか、昼過ぎにかけて値を戻す展開となり、結局154円台前半でクロス。  
アジア通貨は全般的に下落。中東情勢の緊迫化が意識されリスクオフとなる中、アジア通貨は売られる展開となった。

海外市場のドル円は154円台後半でNYオープン。この日は手がかり材料が乏しい中、154円台半ばまで小幅下落する場面もあったが、その後「グース・ビーン」連銀総裁の「今年はこれまでのところインフレ面での進展が失速している」との発言を受け、反発。NY午後は狭いレンジ内での推移が続き、154円台後半でクロス。

## 【金利】

金利市場は前日終値比僅かに低下。イールドカーブはややフラット化。主要指標発表が無く、材料難のなか、イスラエルがイランに反撃したとの報道で、ニューヨーク未明に買いが強まっていたが、その後は緊張が緩和され、売りもどされた。ニューヨーク明けからは狭いレンジで売り買いが交錯する動きが見られたが、マイクスで終了。

## 【予想】

本日のドル円相場は底堅い推移を予想。先週は中東情勢の緊迫化を受け円高に進む局面もあったものの、一時的な動きにとどまり結局154円台後半を回復している状況。節目となる155円を前に円安けん制や介入への警戒感はあるものの、基本的にはドル買い優勢の展開が継続すると予想。

## 【本日の予定】

(アジア) 3月 インドネシア 貿易収支  
(アジア) 4月 豪 PMI製造業(速) / PMIサービス業(速)  
(アジア) 中国 LPR(1Y, 5Y)  
(欧州) 3月 仏 小売売上高 季調済  
(欧州) 4月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)  
(欧州) 4月 英 CBI楽観指数  
(欧州) ユーロ圏 政府債務/GDP比率  
(欧州) 独 国債入札(6M, 12M)  
(米国) 3月 シカゴ連銀全米活動指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。